

肝胆膵グループ：肝細胞がん治療開発マップ 2026.7.

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	未承認薬/適応外薬
Child-Pugh※ A/B 単発 or 3 cm 3個以内	切除 	JCOG1315C (先進医療B) 肝細胞癌に対する陽子線療法と肝切除 非ランダム化同時対照比較試験 放射線治療グループとの共同試験 2017.6～	切除/RFA後補助 高リスク群 ニボルマブ vs. プラセボ (企業治験) P-3	
	ラジオ波焼灼術 (RFA)		切除/RFA後補助 高リスク群 デュルバルマブ+ペバシズマブ vs. デュルバルマブ+プラセボ vs. プラセボ+プラセボ (企業治験) P-3	
Child-Pugh※ A/B 肝内多発	肝動脈化学塞栓術 (TACE)			TACE後補助 高リスク群 ・ TACE+デュルバルマブ+ペバシズマブ ・ TACE+ペムブロリズマブ+レンバチニブ ・ TACE+STRIDE+レンバチニブ ・ TACE+STRIDE
Child-Pugh※ A 肝外転移 脈管侵襲 一次治療	薬物療法 ・ アテゾリズマブ+ペバシズマブ ・ デュルバルマブ+トレメリムマブ ・ イピリムマブ+ニボルマブ 複合免疫療法適応なし ・ デュルバルマブ ・ ソラフェニブ ・ レンバチニブ		アテゾリズマブ+ペバシズマブ+TACE vs. アテゾリズマブ+ペバシズマブ (Atezo+Bev SD例) P-3	薬物療法 ・ チスレリズマブ ・ カムレリズマブ+リボセラニブ ・ アバチニブ
Child-Pugh※ A 肝外転移 脈管侵襲 二次治療	薬物療法 ・ レゴラフェニブ ・ ラムシルマブ (AFP $\geq$ 400 ng/mL) ・ カボザンチニブ ・ アテゾリズマブ+ペバシズマブ ・ デュルバルマブ+トレメリムマブ ・ イピリムマブ+ニボルマブ ・ デュルバルマブ ・ ソラフェニブ ・ レンバチニブ		トレメリムマブ+Rilvegostomig+ペバシズマブ vs. Rilvegostomig+ペバシズマブ vs. アテゾリズマブ+ペバシズマブ (企業治験) P-3	薬物療法 ・ ニボルマブ ・ ペムブロリズマブ
Child-Pugh※ B	肝移植		デュルバルマブ+トレメリムマブ (企業治験)	
Child-Pugh※ C		緩和ケア	デュルバルマブ (JON P-2)	

※Child-Pugh分類: 肝臓の障害度を示す指標 (Aは良好、B、Cと進むと肝臓の障害度が高度であることを示します)

肝胆膵グループ：胆道がん治療開発マップ 2026.7.

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 /適応外薬
切除可能	原発巣切除+領域リンパ節郭清 +S-1術後補助療法 (JCOG1202) 	JCOG1920 術前化学療法 ゲムシタビン+シスプラチン+S-1 (GCS) なし vs. あり 2021.2~ 	S-1またはカペシタビンまたはゲム シタビン+シスプラチン ±Rilvegostomig P-3	切除後補助化学療法 カペシタビン
切除不能・ 再発 一次治療	薬物療法 ゲムシタビン+シスプラチン+S-1 ゲムシタビン+シスプラチン+デュ ルバルマブ (GCD) ゲムシタビン+シスプラチン+ペム ブロリズマブ (GCP) 上記が適応困難な場合 ゲムシタビン+シスプラチン(GC) ゲムシタビン+S-1		GCS vs. GCD (YOTSUBA) P-3 GCD+放射線治療 (MARVEL) P-1/2 GCD+ラジオ波焼灼術 (RFA) P-3 GC+Rilvegostomig vs. GCD (企業 治験) P-3 HER2増幅: T-DXd+Rilvegostomig vs. GCD (企業治験) P-3 HER2増幅: GCD+Zanidatamab vs. GCD (企業治験) P-3 GC+Zimberelimab+Futibatinib vs. GC+ICI (企業治験) P-3	
切除不能・ 再発 二次治療	遺伝子異常に基づく薬物療法 ・ FGFR2融合遺伝子：ペミガチニブ フチバチニブ、タスルグラチニブ ・ HER2増幅：トラスツズマブ デル クステクアン (T-DXd) ・ IDH1変異：イボシデニブ 等	JCOG2508C 二次（または三次）化学療法 nal-IRI+S-1 vs. S-1 準備中 	ニボルマブ（企業治験）P-2 DFP-11207(医師主導治験) P-1/2	modified FOLFOX HER2増幅 Tucatinib+Trastuzu mab HER2増幅 Zanidatamab

肝胆膵グループ：膵がん治療開発マップ 2026.7.

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
切除可能	術前補助薬物療法 ゲムシタビン+S-1 +根治切除 +術後補助薬物療法 S-1	JCOG2101C 高齢者術前 GS vs. GnP 2023.1～ 	JCOG2202 体尾部切除 開腹 vs. 腹腔鏡 2023.2～ 	術後補助薬物療法 ゲムシタビン+カペシタビン, FOLFIRINOX
BR-PV	化学放射 線療法	JCOG1908E S-1+放射線療法 ±ICI 	術前S-1+放射線療法 vs.ゲムシタビン + ナブパクリタキセル	
BR-A				
局所進行	薬物療法 FOLFIRINOX ゲムシタビン+ ナブパクリタキセル (JCOG1407)			
遠隔転移 再発	薬物療法 ゲムシタビン+ ナブパクリタキセル FOLFIRINOX (JCOG1611)		KRAS阻害薬（企業治験）	NALIRIFOX
	gBRCA1/2変異 プラチナ後維持療法 オラパリブ		GnP+AB680（企業治験）P-3	
二次治療	薬物療法 ゲムシタビン耐性 5FU/LV+nal-IRI		gBRCA1/2変異 FOLFOX→オラパリブ (JON2105-P)	NRG1融合遺伝子： ゼノクツズマブ（MCLA-128）
			KRAS阻害薬(企業治験)	

BR-PV : Borderline Resectable（切除境界）-門脈浸潤 BR-A : 切除境界-動脈浸潤
FOLFIRINOX:5FU+イリノテカン+オキサリプラチン併用療法 nal-IRI: イリノテカン塩酸塩水和物 リボソーム製剤

肝胆膵グループ：膵神経内分泌腫瘍治療開発マップ

2026.7.

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 /適応外薬
切除可能 NET G1-3 (NEC G3の一部)	切除 			
切除不能/再発 NET G1/2	薬物療法 ランレオチド 放射線 内用療法		ルテチウムオキシドトレオチド vs オクトレオチド倍量 (企業治験) P-3 ルテチウムオキシドトレオチド vs テモゾロマイド+カペシタビン (企業治験) P-2 ²²⁵Ac-DOTATATEvs SoC (企業治験) P-3 カボザンチニブ+ランレオチド (LORA) P-2	スルファチニブ
切除不能/再発 NET G3	薬物療法 ストレプトゾシン 単剤/併用 （ソマトス タチン受容 体陽性） ルテチウム オキシドト レオチド (¹⁷⁷Lu)		カボザンチニブ (CABONEN) P-2	テモゾロ マイド+ カペシタ ビン
NEC G3	薬物療法 エトポシド+シスプラチン イリノテカン+シスプラチン (JCOG1213) エトポシド+カルボプラチン	JCOG2107E 消化管・膵原発NEC エトポシド+カルボプラチン vs. エトポシド+カルボプラチン+デュルバルマブ (医師主導治験) 2023.11～	FOLFIRINOX vs エトポシド+シスプラチン (医師主導治験) P-2 スルファチニブ+トリパリマブ vs FOLFIRI (企業治験) P-3 タルラタマブ vs SoC (医師主導治験) P-3 エトポシド+ブラチナ系薬剤 vs. エトポシド+ブラチナ系薬剤 +アデゾリズマブ (医師主導治験) P-3 オブリクスタミグ (企業治験) P-2	カボザンチニブ

NET：神経内分泌腫瘍 NEC：神経内分泌がん